

用語集

用語	意味
3R	Reduce (発生抑制)、Reuse (再使用)、Recycle (再生利用)の3つのRの総称。
BIM/CIM	Building/Construction Information Modeling, Managementの略。建物・地形・構造物などの3次元化モデル。
DX	デジタルトランスフォーメーションの略。進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること。
PPA	Power Purchase Agreement (電力購入契約)の略。初期投資0円で太陽光発電設備を設置し、クリーンな電気で電気代を削減できるサービス。
ZEB	Net Zero Energy Building (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略。建物の運用段階で、エネルギー消費量を省エネや再エネにより削減し、年間の1次エネルギー収支ゼロをめざすビル。
エコ・ファーストの約束	企業が環境大臣に対し、地球温暖化対策、廃棄物・リサイクル対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度。
カーボンプライシング	排出されるCO ₂ (二酸化炭素:カーボン)に価格付け(プライシング)を行い、CO ₂ を排出した企業などにお金を負担してもらう温暖化対策の仕組み。
環境経営	環境問題に積極的に取り組み、環境負荷を低下させることで企業の社会的責任を果たす経営手法。
小水力発電	一般河川、農業用水、砂防ダム、上下水道などで利用される水のエネルギーを利用し、水車を回すことで発電する方法。
脱炭素	二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を実質ゼロにすること。
西松-Vision2027	2018年に策定した社会の変化に的確に対応し、持続的に成長するために、10年後に実現したい未来の姿を描いた長期ビジョン。
西松社会人大学	めざすべき人材像から能力を設定し、役職員一人ひとりが確実に能力を身に付け成長するために、2019年に開設。
ネット投資	投資額－(物件売却による)回収額のこと。
バイオマス発電	木屑や燃えるゴミなどを燃焼する際の熱を利用して電気を起こす発電方式。
バナジウムレドックスフロー電池(VRFB)	正極・負極の電位差がある液体を循環させることで電子の移動を行い、充放電するしくみ。VRFBはVanadium Redox Flow Batteryの略。
フロントローディング	システム開発や製品製造の分野で、初期の工程において後工程で生じそうな仕様の変更等を事前に集中的に検討し、品質の向上や工期の短縮化を図ること。
法定再開発事業	都市の再開発のうち、都市再開発法に定める市街地再開発のことを指し、同法に基づく事業の場合に呼ばれる。